

324
105.2

高等
小學
國語書
方手本

文
部
省

第三學年

K14072
3.2
3

K140.72

3.2

3

324
1052

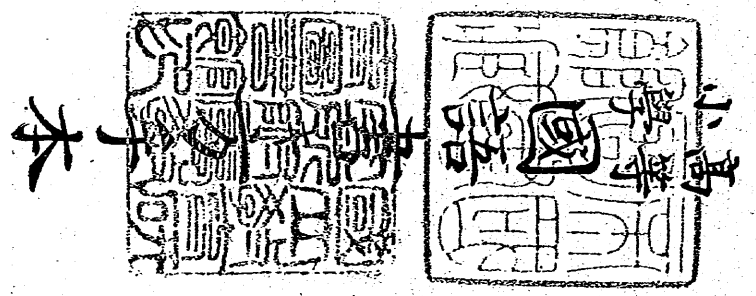
高等
小學
國語書
方手本

文
部
省

第三學年

K14072
3.2
3

第三學年女子用



文部省



海^ゑ 暗^{くら} 三^{さん} 山^{さん} 雨^う	凡例 一、本書ノ漢字ハ、古人鉅帙、世間ノ慣用等ヲ參酌シテ、筆寫ニ便ナル體ヲ選ベリ。タゞ二字典ニ載タル所ノモノト他ヲ異ニセルモノモ少カラザルヲ以テ、別ニ字典所載ノ體ヲ採ラズ之ガ異同ノ比較ニ資セリ。 一、本書ハ、毎卷、和漢古人ノ名號ヲ選ビ、鑑賞資料トシテ卷末ニ附載セリ。
---	--

(附註題ニ據ル)

花 明 五 嶺 春

海 暗 三 山 雨

虛室有餘閑。

戶庭無塵雜。

(陶淵明集二卷上)

世說新語

2

虛室有餘閑

戶庭無塵雜

高麗女三

二

源 實 朝

わがあらめやも

君にふたごゝろ

なむよなりとも

やまはるけ海はあせ

源 實 朝

わがあらめやも

君にふたごゝろ

なむよなりとも

やまはるけ海はあせ

朴。	優。	美。	高。	雅。
祭。	祀。	舞。	樂。	素。

5

禮樂射御

朴優美高雅

祭祀舞樂素

五

萬國女三

夕 _ツ	朝 _{アサ}
死 _シ	與 _ヨ
復 _{フタヘ}	仁 _ニ
何 _{ナニ}	義 _ギ
求 _{モトメ}	生 _{ナマ}

(附註 明・英ニ據ル)

延喜寺印

6

夕 _ツ 死 _シ 復 _{フタヘ} 何 _{ナニ} 求 _{モトメ}	朝 _{アサ} 與 _ヨ 仁 _ニ 義 _ギ 生 _{ナマ}
---	--

花の雲鎖は上野か
浅草かはせを
五月雨の降りのこし
てや光堂芭蕉

花の雲鎖

7

花の雲鎖は上野

浅草かはせを

五月雨の降り

てや光堂芭蕉

7

高 臥 共 賦 詩
夏 日 青 林 裏

(良寛詩集二巻ノ)

高 臥 共 賦 詩

夏 日 青 林 裏

金	融	調	節	商
品	證	券	管	理
運	用	委	託	

金	融	調	節	商
品	證	券	管	理
運	用	委	託	

蕤破れては霧不斷の

香をたき、願落ちては

月常住の燈をかつぐ。

花間集

(和漢朗詠集三集)

薤薤破けは霧不斷の

香紙すま、願落ちて、

月常住の燈をかつぐ。

庭の若草茂り合ひ青柳
絲を亂りつゝ池の浮草は波
に漂ひて錦を曝すかとあ
やまたる中島の松にかゝれる
藤波の紫に咲ける色青

庭の若草茂り合ひ青柳
絲を亂りつゝ池の浮草は波
に漂ひて錦を曝すかとあ
やまたる中島の松にかゝれる
藤波の紫に咲ける色青

(平家物語二巻々)

葉まじりの遅櫻初花
 よりも珍しく、岸の山吹咲
 亂れ、八重立つ雲の絶間よ
 り、山ほととぎすの一聲も、
 君の御幸を待顔なり。

葉まじりの遅櫻初花
 よりも珍しく、岸の山吹咲
 亂れ、八重立つ雲の絶間よ
 り、山ほととぎすの一聲も、
 君の御幸を待顔なり。

鈴	鳴	け	ら
蕈	く	れ	て
は	聲	ば	の
ふ	の	物	齡
り	う	ね	短
出	つ	た	き
で	く	み	な
ゝ	し	せ	

片假名

鈴 鐘はふり出で
鳴く聲のふり出で
けい物ふり出で
まき齡はふり出で

(一 衆全衆ニ據ル)

めりとうなづかる。然
蟲も同じことなれど
名と實と伴なはね
ばあやしまるゝぞかし

女に、わん、ね
能くも同じ、に、わん、ね
名と實と伴、わん、ね
は、わん、ね、が

乾 ス	歸 ル	蒼
鹿	寺 ス	苔
在 ル	紅	路
林 ス	葉	滑 ヌル
	聲	僧

乾鹿在林

歸寺紅葉聲

蒼苔路滑僧

(乃木静子ノ作ニ據ル)

あふぞかなしき

けふのみゆきに

日のなしときく

いでまして歸ります

いにしへの
あふぞかなしき
けふのみゆきに
日のなしときく
いでまして歸ります

客歲二月上旬聯合艦隊ガ
大命ヲ奉ジテ出征シタル以來
茲ニ一年有半。其ノ間海陸
ノ交戰、皇軍勝利ヲ獲ザ
ルコトナク、今日復ビ和平ノ

客歲二月上旬聯合艦隊ガ
大命ヲ奉ジテ出征シタル以來
茲ニ一年有半。其ノ間海陸
ノ交戰、皇軍勝利ヲ獲ザ
ルコトナク、今日復ビ和平ノ

(足利義満公卿院司令長官海軍卿編纂并ニ撰)

秋ニ遇ヒ臣等犬馬ノ勞ヲ了ヘ
テ大陣ノ下ニ凱旋スルヲ得タリ。
是ニ大元帥陛下御威徳
ノ然ラシムルモノニシテ臣等ノ終
始感激措ク能ハザル所ナリ。

秋ニ遇ヒ臣等犬馬ノ勞ヲ了ヘ

テ大陣ノ下ニ凱旋スルヲ得タリ

是ニ大元帥陛下御威徳

ノ然ラシムルモノニシテ臣等ノ終

始感激措ク能ハザル所ナリ

笠 重 吳 天 雪
鞋 香 楚 地 花

(柳林句集三續)

同前

難 香 楚 地 花

以 重 吳 天 雪

(楚辭三篇之)

風	水	び	ず。
蕭	寒	去	
々	し	つ	
と	壯	て	
し	士	復	
て	一	還	
易	た	ら	

ず

び去つて復還ら

水寒し壯士一た

風蕭々として易

おほ空は梅の匂ひに

霞みつくもりも

はてぬ春の夜の月

藤原定家

定家長子

花は空は梅の匂ひに

霞みつくもりも

はてぬ春の夜の月

藤原定家

花は盛りに月は隈なき
をのみ見るものは雨に
向ひて月を戀ひたれこ
めて春の行方知らぬも
なほあはれに情深し。

(他巻平ニ増す)

花盛春月

花は盛りし月を隈なき
をのみ見るものは雨に
向ひて月を戀ひたれこ
めて春の行方知らぬも
なほあはれに情深し

昨夜東風入武陽。

陌頭楊柳黃金色。

（李太白集二集）
雜興五首

昨夜東風入武陽

陌頭楊柳黃金色

修 藤原行成書 關戸本古今和歌集 よみひとしらす こそなつなきふりしてし ほとゝぎすそれかあらぬかゝる のかはらぬ	徹 小野道風書 歌深集 けさのあらしをむく もあるかたあしひき （早きおしへるかゆきふるらし）
---	---

It is the green the first of the year the first of the year the first of the year	It is the green the first of the year the first of the year the first of the year
--	--

忠、則、 與、敬、 養、父、事、君、 則、 養、 命、 力、 嚴、	仁、獸、非、 非、至、 非、 時、 人、 云、 漸、 鳥、
--	--

忠、則、
與、敬、
養、父、事、君、
則、
養、
命、
力、
嚴、

仁、獸、非、
非、至、
非、
時、
人、
云、
漸、
鳥、

K130.7

K130.7

3

昭和十一年九月十八日
昭和十一年九月二十一日

修正印刷
修正發行

(非賣品)

著作權所有

發行者兼
印刷者

文

部

省

東京市小石川區久堅町第八番地
大橋光吉

印刷所 共同印刷株式會社
東京市小石川區久堅町第八番地

